# 次号予告

## 特集 スポーツ統計

………………………酒折文武 (中央大学), 今田一希・山本義郎 (東海大学) 対戦型集団スポーツの数理―サッカーを題材に―………成塚拓真 (中央大学) 2017年J1リーグ戦データから見る攻撃戦術のトレンド………西内 啓 ((株) データビークル) サッカーリーグにおけるチームパフォーマンスの時間的推移の可視化

......和泉志津恵(志賀大学),小畑経史(大分大学)

### メーリングリストに登録しよう

会員の方は、本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。登録方法については、http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.htmlをご覧ください。

#### 編集後記

- ●古来、衣食住の「住」を支える技術として、建築の技術は人類の歩みとともに発展してきました。特に地震の多い日本では、建築の技術は人命を守る技術でもあります。2011年の東北地方太平洋沖地震、2016年の熊本地震、今年6月の大阪府北部の地震など未だに生々しい記憶ですが、それらの震災の経験を経て、改めて建築の技術に注目が集まっています。
- ●そういった背景から、今月号の特集原稿を興味深く 読ませていただきました。木造・RC造建築物に対す る、設計・建設~点検・維持~損壊・倒壊における技 術を幅広く紹介しており、最近の技術開発の取り組み の一端を知ることができました。日常的に使う居住空 間という視点での「効率性」と、稀に発生する地震か ら身を守るという視点での「安全性」の両面において、

観測技術やシミュレーション技術, 評価技術の進歩に 感銘を受けました.

- ●私が改めて重要だと感じたことがいくつかあります。 まずは、昨今の震災の経験を踏まえて、法律や省令・ 告示を適切に見直すことです。それに合わせたスピー ディーな技術開発を行うにあたり、産学連携による加 速化が有効です。また、そういった取り組みを適宜 オープンにし、世間の理解を得ることも重要だと思い ます。
- ●さて、私事で恐縮ですが、わが家も2012年から木造戸建てになり、早6年目を迎えました。建設当時はやれ地盤強度だの筋交いだの議論しましたが、喉元過ぎれば何とやらで、最近のわが家のリスク管理は…?(吉田琢史)

#### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

# 委 員 長 特集担当編集委員 長

長 猿渡 康文 (筑波大学)

石井 儀光 (国土交通省国土技術政策総合研究所)

朝日 弓未 (東海大学), 池辺 淑子 (東京理科大学), 石井 儀光 (国土交通省国土技術政策総合研究所), 伊豆永 洋一 (筑波大学), 井床 利生 (IBM基礎研究所), 鵜飼 孝盛 (防衛大学校), 加藤 怜 (公益財団法人鉄道総合技術研究所), 木村 達明 (日本電信電話株式会社), 小林 隆史 (立正大学), 佐久間 大 (防衛大学校), 笹谷 俊徳 (東京ガス株式会社), 繁野 麻衣子 (筑波大学), 高野 祐一 (筑波大学), 中原 孝信 (専修大学), 生田目 崇 (中央大学), 蓮池 隆 (早稲田大学), 原田 耕平 (株式会社NTTデータ数理システム), 吉田 琢史 (株式会社東芝)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する.

# オペレーションズ・リサーチ

平成30年9月号 第63巻 第9号 通巻693号

代表者 齊 藤 裕

発 行 所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F 電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032 http://www.osrj.or.jp/

編集人猿渡康文

発 売 所 株式会社 日科技連出版社

- 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 〒151-0051
- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ、
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社(Tel 03-3546-1337)へ.

2018年9月号 (71) 597